令和４年　市町村別農業産出額（推計）

（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）

【統計結果の概要】

１　市町村別農業産出額

令和４年市町村別農業産出額は、１位が宮崎県都城市、２位が愛知県田原市、３位が茨城県鉾田市、４位が北海道別海町、５位が新潟県新潟市の順となった。

表１　農業産出額上位10市町村

単位：億円

順位	前年順位	市　町　村		農業産出額	上位部門の産出額			
					１位部門		２位部門	
					部門	産出額	部門	産出額
1	(1)	都城市	(宮崎県)	911.3	豚	283.1	肉用牛	220.2
2	(2)	田原市	(愛知県)	900.4	花き	350.5	野菜	325.0
3	(4)	鉾田市	(茨城県)	655.1	野菜	352.2	いも類	163.8
4	(3)	別海町	(北海道)	625.3	乳用牛	591.3	肉用牛	20.2
5	(6)	新潟市	(新潟県)	534.8	米	292.9	野菜	144.8
6	(7)	浜松市	(静岡県)	522.0	果実	172.2	野菜	130.8
7	(5)	弘前市	(青森県)	504.4	果実	448.7	米	29.2
8	(11)	旭市	(千葉県)	501.1	豚	204.0	野菜	158.9
9	(9)	鹿屋市	(鹿児島県)	460.1	肉用牛	180.3	豚	110.3
10	(12)	曽於市	(鹿児島県)	457.5	豚	173.7	肉用牛	131.1

注：　本統計は都道府県別の農業産出額を農林業センサス等を用いて按（あん）分して推計しているため、市町村毎の価格や単収の差は反映されていないことに留意されたい。

２　部門別

(1) 上位５市町村

主要部門について産出額が最も多い市町村をみると、米は新潟県新潟市、豆類は千葉県八街市、いも類及び野菜は茨城県鉾田市、果実は青森県弘前市、花きは愛知県田原市、工芸農作物は沖縄県宮古島市、肉用牛及び豚は宮崎県都城市、乳用牛は北海道別海町、鶏卵は静岡県富士宮市、ブロイラーは宮崎県日向市となっている。

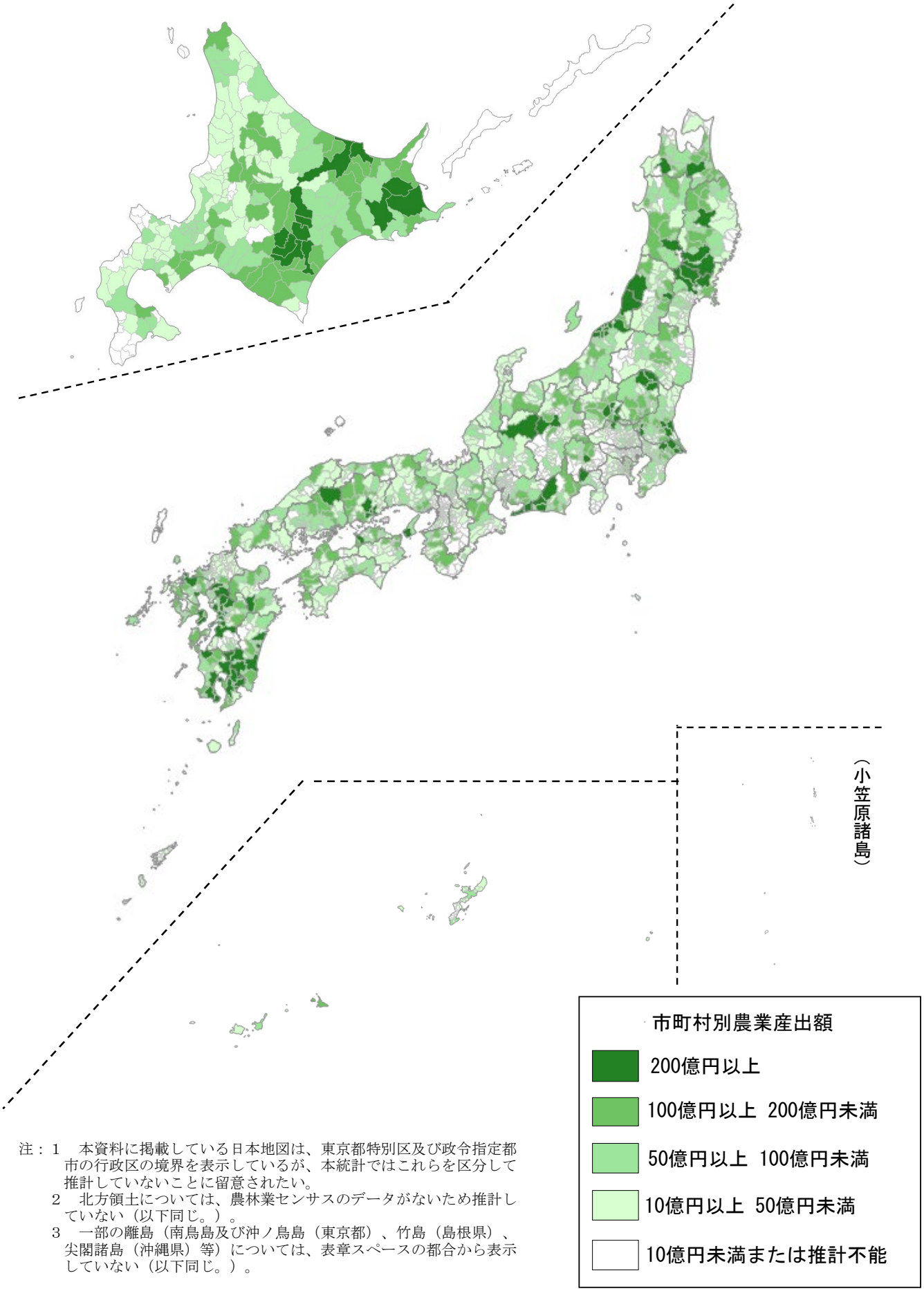
表２　主要部門における産出額上位５市町村

単位：億円

順位	市町村		産出額	市町村		産出額	市町村		産出額
	米			豆類			いも類		
1	新潟市	（新潟県）	292.9	八街市	（千葉県）	30.2	鉾田市	（茨城県）	163.8
2	長岡市	（新潟県）	137.3	音更町	（北海道）	28.9	成田市	（千葉県）	92.1
3	上越市	（新潟県）	127.8	帯広市	（北海道）	23.3	行方市	（茨城県）	92.0
4	大仙市	（秋田県）	123.1	芽室町	（北海道）	18.4	香取市	（千葉県）	77.6
5	鶴岡市	（山形県）	121.0	幕別町	（北海道）	13.9	鳴門市	（徳島県）	53.6
	野菜			果実			花き		
1	鉾田市	（茨城県）	352.2	弘前市	（青森県）	448.7	田原市	（愛知県）	350.5
2	田原市	（愛知県）	325.0	笛吹市	（山梨県）	271.3	羽生市	（埼玉県）	x
3	八代市	（熊本県）	247.9	甲州市	（山梨県）	185.0	浜松市	（静岡県）	66.9
4	熊本市	（熊本県）	245.4	浜松市	（静岡県）	172.2	神栖市	（茨城県）	x
5	豊橋市	（愛知県）	217.8	東根市	（山形県）	161.9	久留米市	（福岡県）	39.7
	工芸農作物			肉用牛			乳用牛		
1	宮古島市	（沖縄県）	87.1	都城市	（宮崎県）	220.2	別海町	（北海道）	591.3
2	南九州市	（鹿児島県）	61.6	鹿屋市	（鹿児島県）	180.3	那須塩原市	（栃木県）	235.1
3	網走市	（北海道）	29.4	曽於市	（鹿児島県）	131.1	中標津町	（北海道）	224.9
4	北見市	（北海道）	28.5	小林市	（宮崎県）	129.8	標茶町	（北海道）	215.4
5	小清水町	（北海道）	27.1	指宿市	（鹿児島県）	115.8	清水町	（北海道）	153.7
	豚			鶏卵			ブロイラー		
1	都城市	（宮崎県）	283.1	富士宮市	（静岡県）	136.7	日向市	（宮崎県）	234.0
2	旭市	（千葉県）	204.0	出水市	（鹿児島県）	117.0	都城市	（宮崎県）	180.4
3	桐生市	（群馬県）	175.7	村上市	（新潟県）	106.5	大崎町	（鹿児島県）	157.8
4	曽於市	（鹿児島県）	173.7	三豊市	（香川県）	102.5	垂水市	（鹿児島県）	136.3
5	大崎町	（鹿児島県）	142.3	庄原市	（広島県）	93.9	横浜町	（青森県）	x

注：鶏部門については、鶏卵及びブロイラーに区分して表章した（以下同じ。）。

図１　市町村別農業産出額の分布



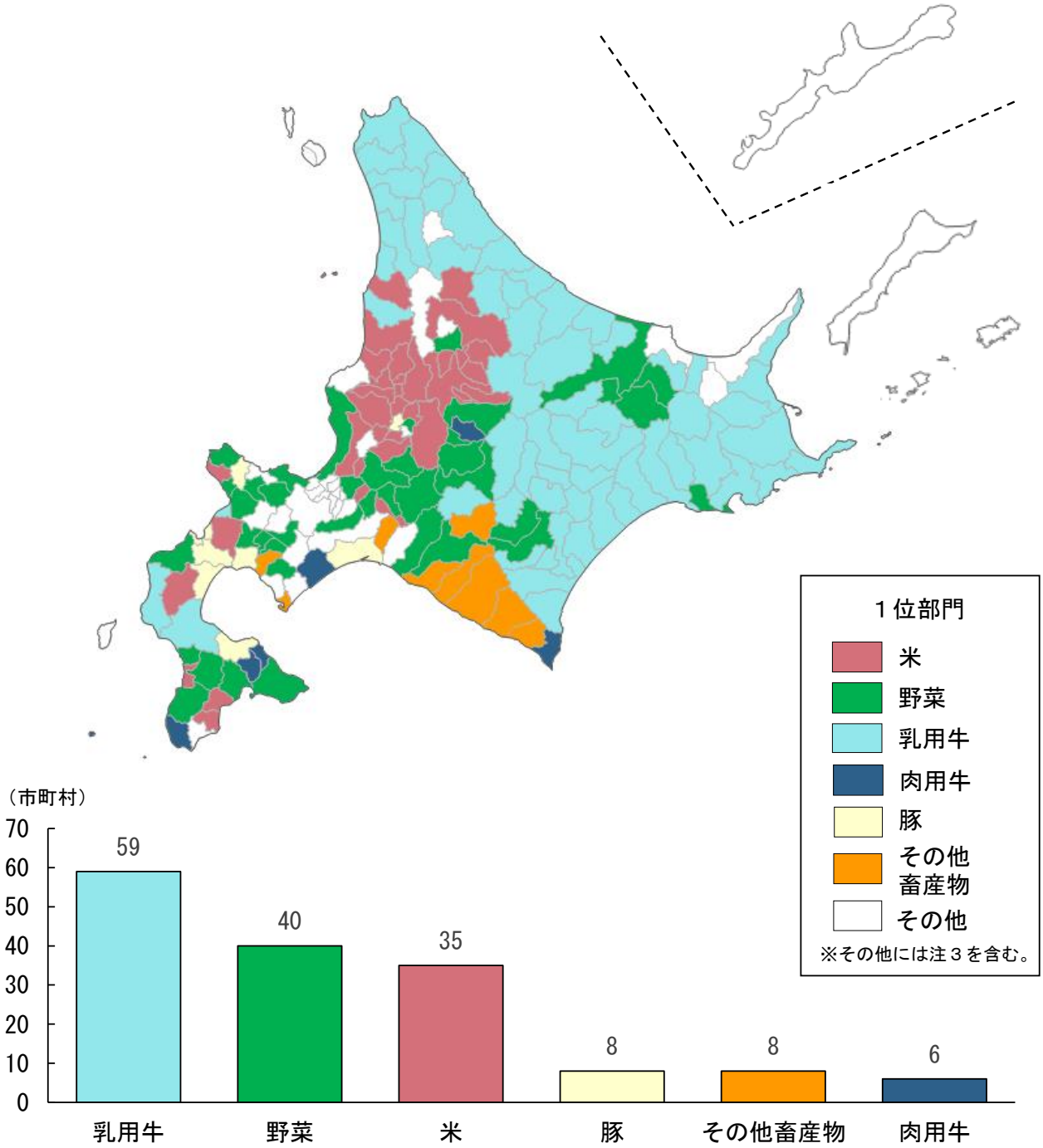
注：１　本資料に掲載している日本地図は、東京都特別区及び政令指定都市の行政区の境界を表示しているが、本統計ではこれらを区分して推計していないことに留意されたい。
２　北方領土については、農林業センサスのデータがないため推計していない（以下同じ。）。
３　一部の離島（南鳥島及び沖ノ鳥島（東京都）、竹島（島根県）、尖閣諸島（沖縄県）等）については、表章スペースの都合から表示していない（以下同じ。）。

(2) 全国農業地域別

ア　北海道（179市町村）

北海道の市町村における産出額１位部門をみると、乳用牛が最も多く59市町村、次いで野菜が40市町村、米が35市町村となっている。

図２　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（北海道）

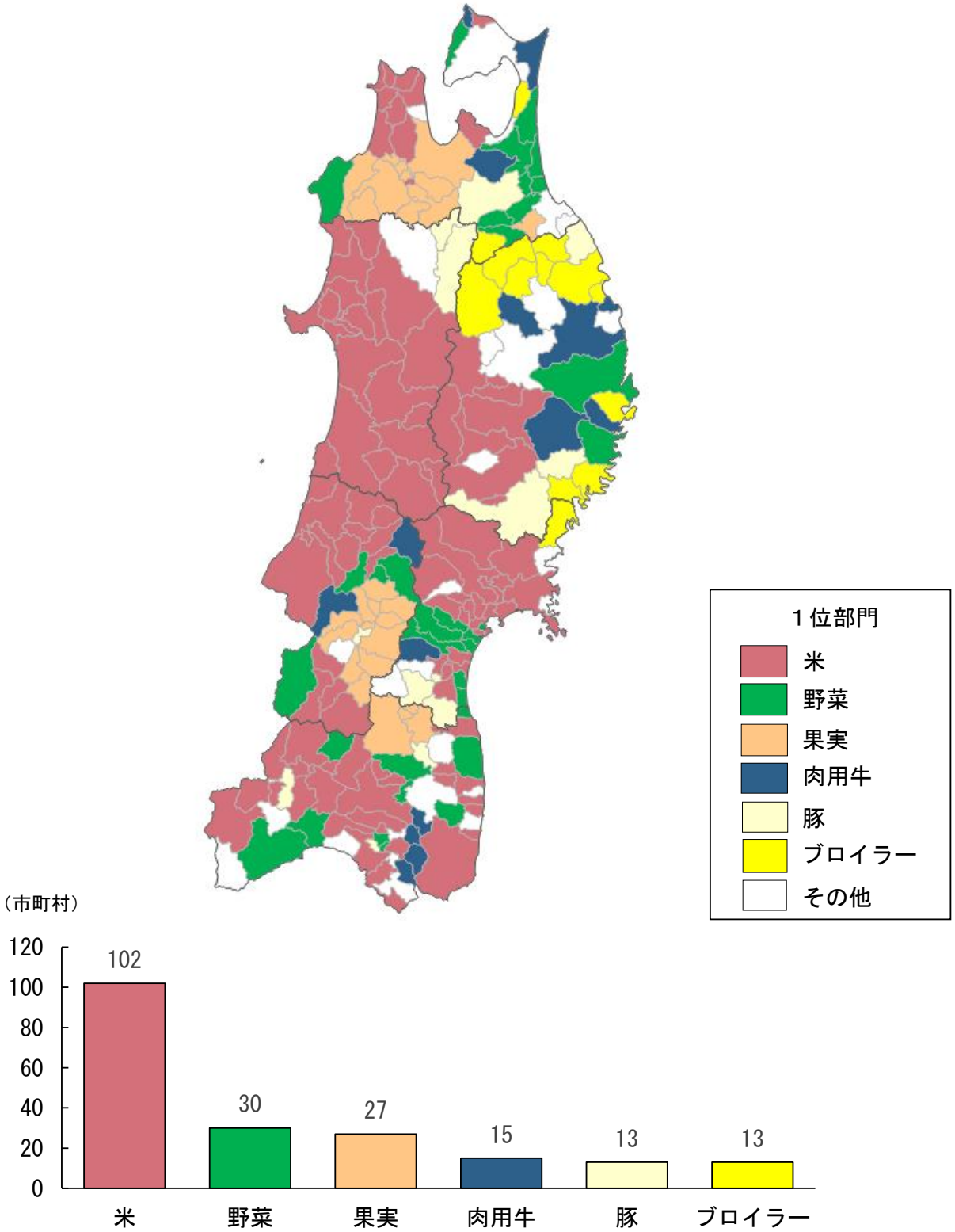


注：１　１位部門の判定は、秘匿している数値も含め、原数値（100万円）により判定した（以下13ページまで同じ。）。
２　産出額１位の市町村が多い上位５部門までについて示している。なお、５位の部門の市町村数が同数の場合は全ての部門を示した（以下13ページまで同じ。）。
３　北方領土については、農林業センサスのデータがないため推計していない。

イ　東北（227市町村）

東北の市町村における産出額１位部門をみると、米が最も多く102市町村、次いで野菜が30市町村、果実が27市町村となっている。

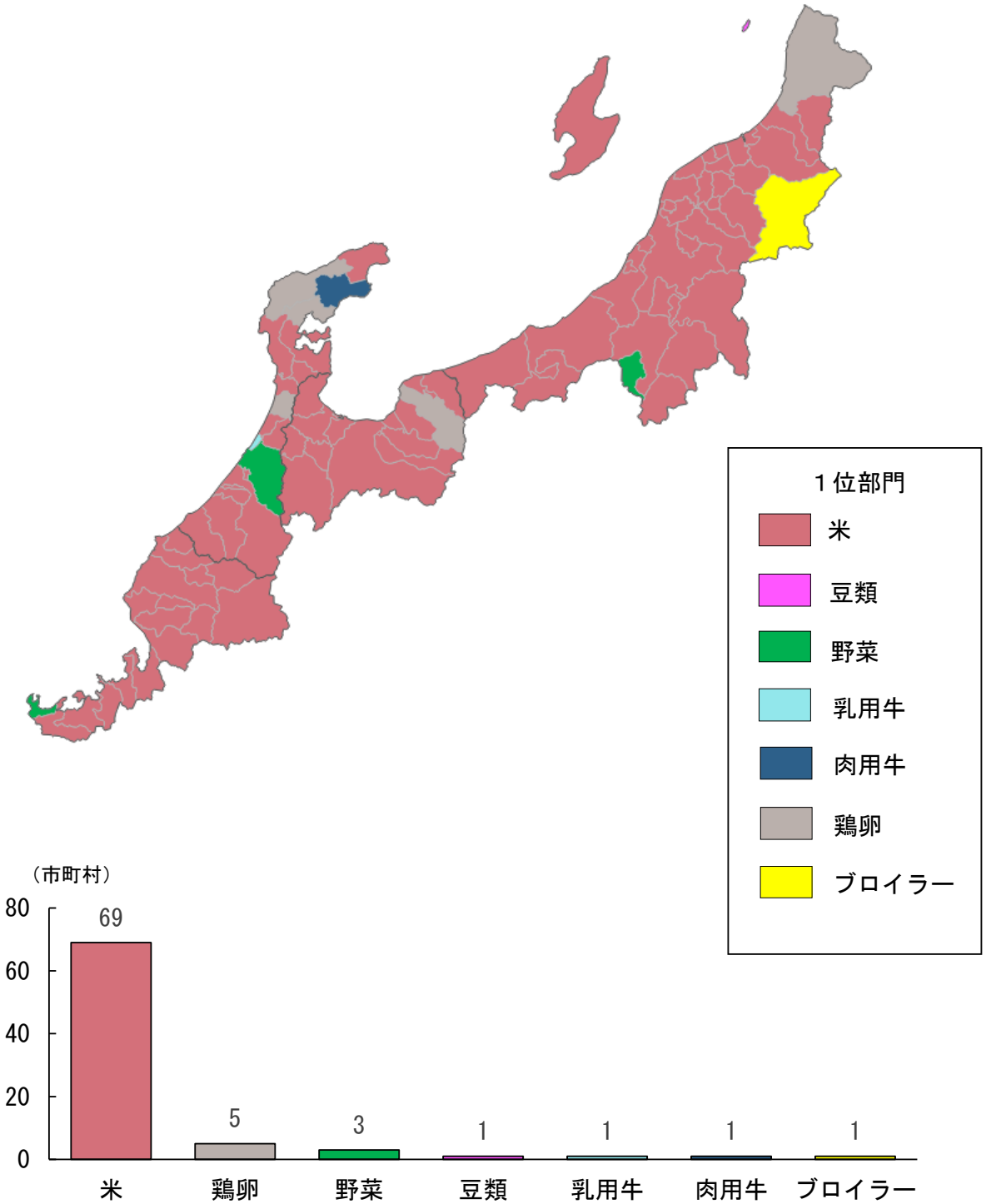
図３　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（東北）



ウ　北陸（81市町村）

北陸の市町村における産出額１位部門をみると、米が最も多く69市町村、次いで鶏卵が５市町、野菜が３市町となっている。

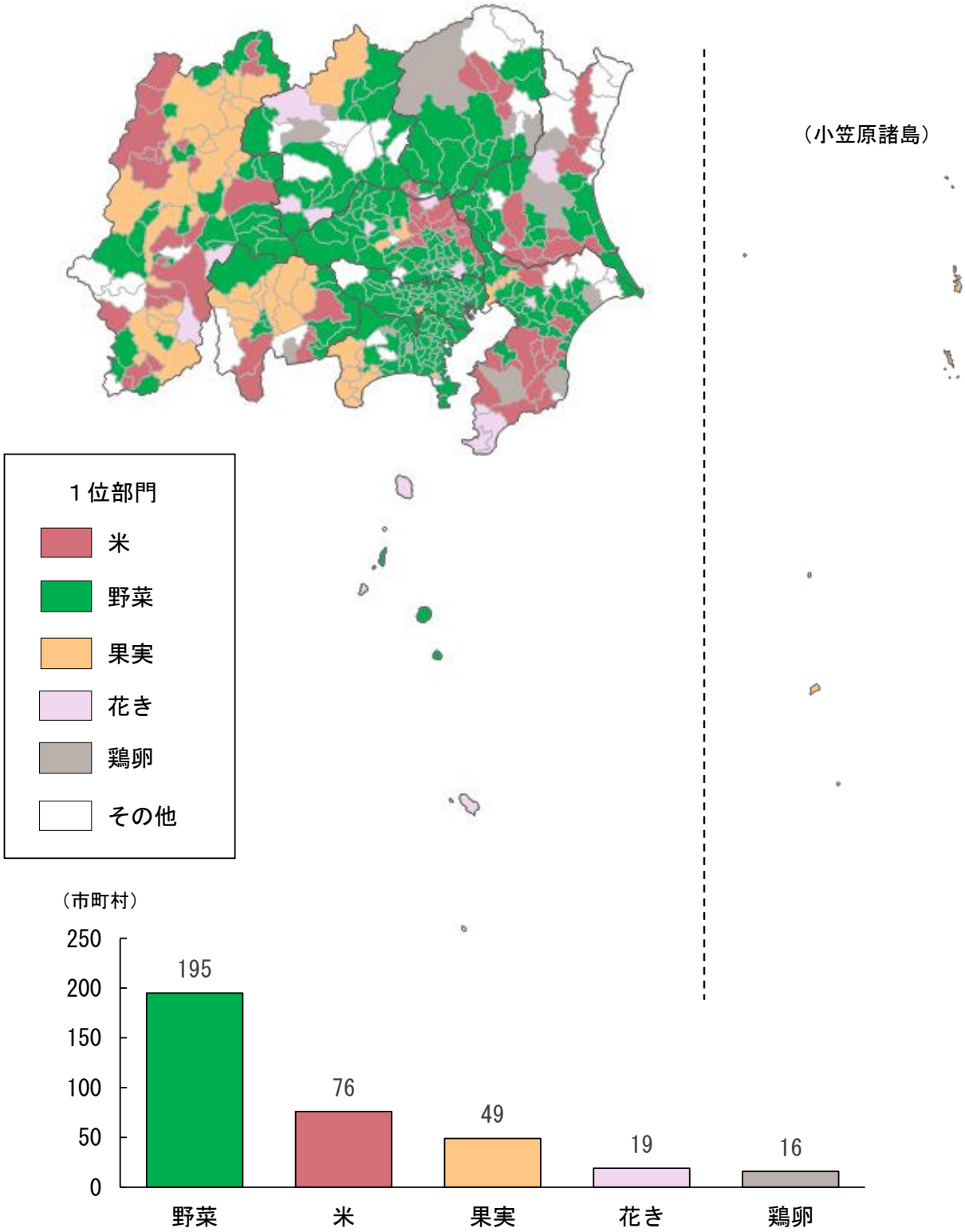
図４　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（北陸）



エ　関東・東山（398市町村（東京都特別区を含む。））

関東・東山の市町村における産出額１位部門をみると、野菜が最も多く195市町村、次いで米が76市町村、果実が49市町村となっている。

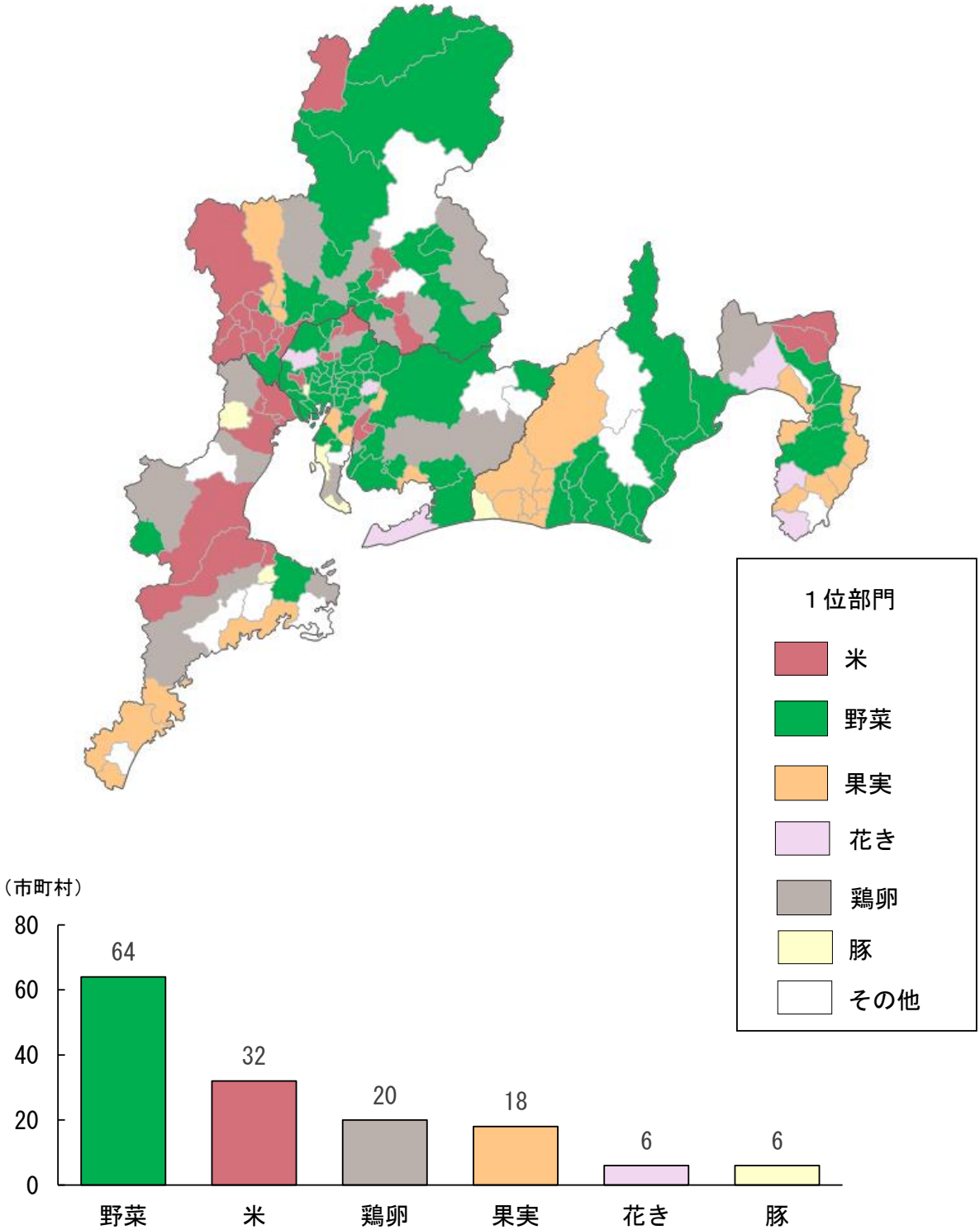
図５　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（関東・東山）



オ　東海（160市町村）

東海の市町村における産出額１位部門をみると、野菜が最も多く64市町村、次いで米が32市町村、鶏卵が20市町となっている。

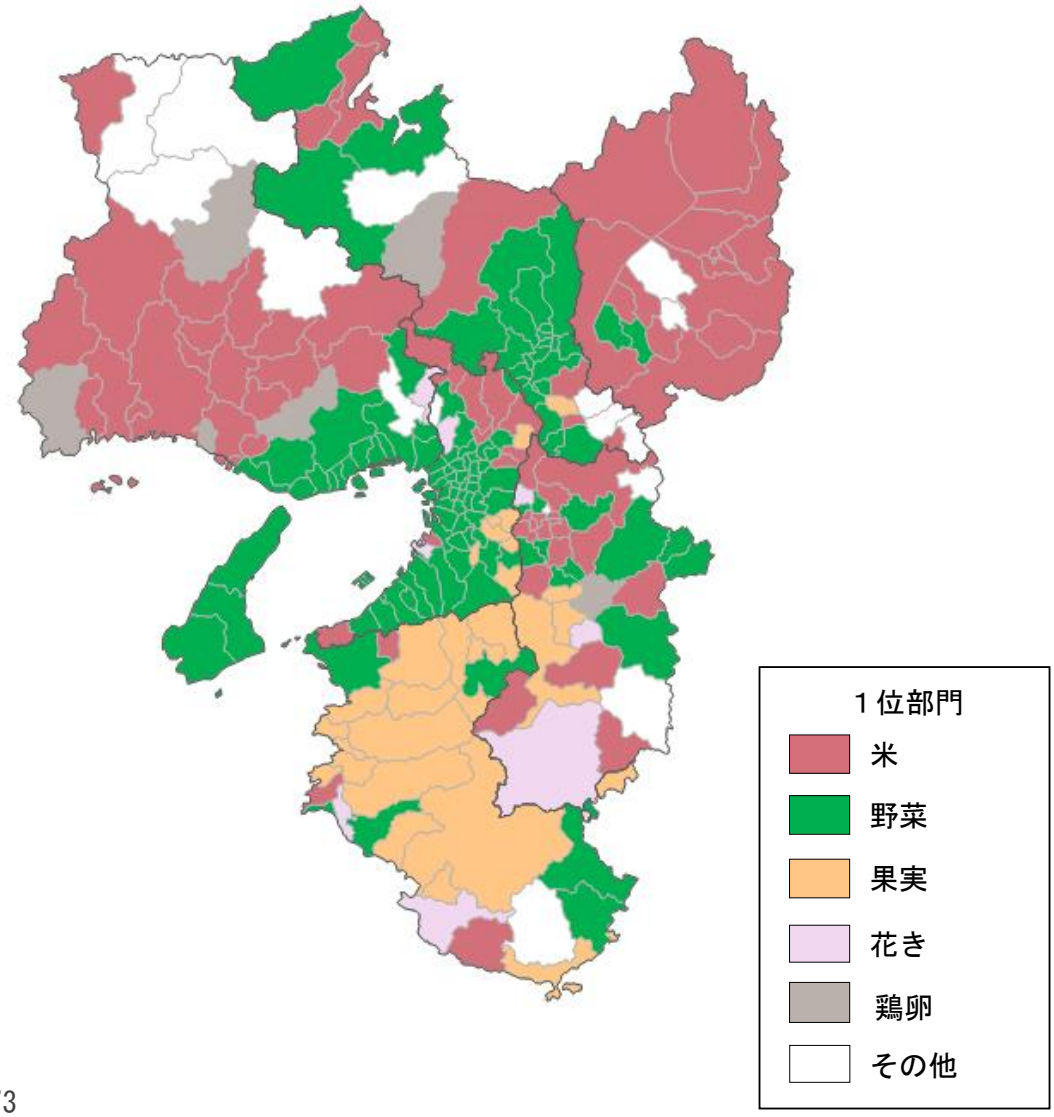
図６　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（東海）

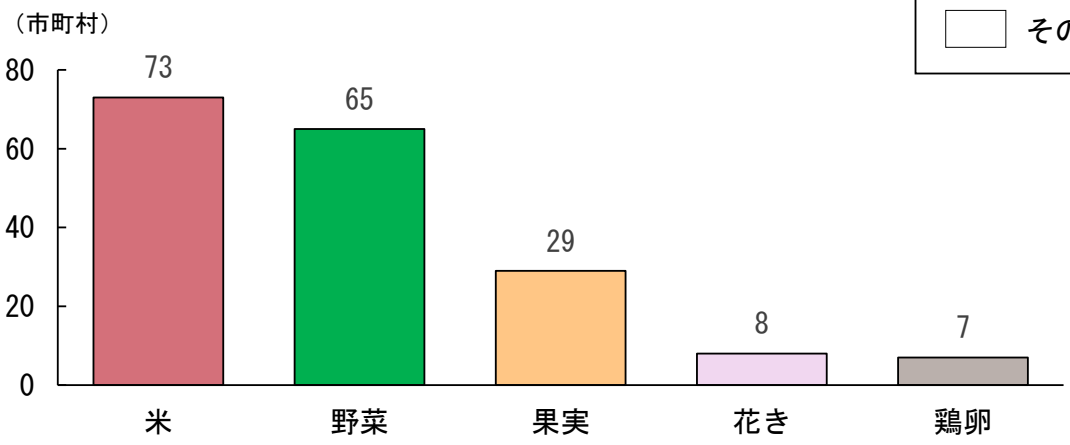


カ　近畿（198市町村）

近畿の市町村における産出額１位部門をみると、米が最も多く73市町村、次いで野菜が65市町村、果実が29市町村となっている。

図７　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（近畿）

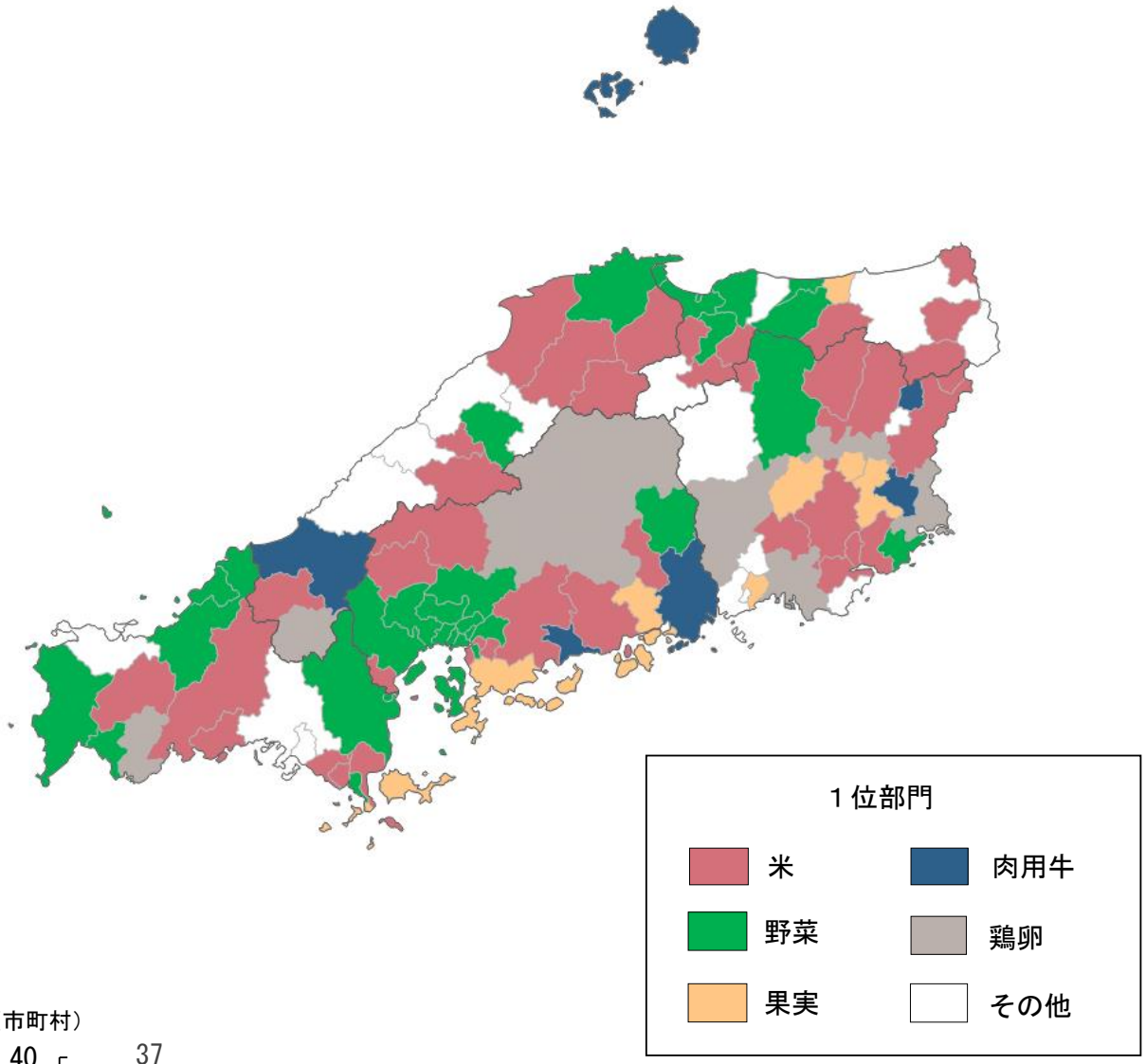


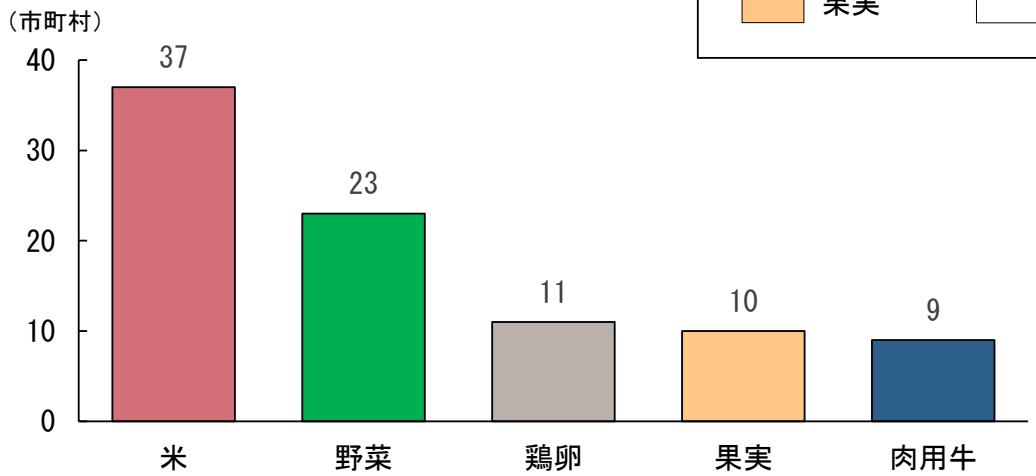


キ　中国（107市町村）

中国の市町村における産出額１位部門をみると、米が最も多く37市町村、次いで野菜が23市町村、鶏卵が11市町となっている。

図８　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（中国）

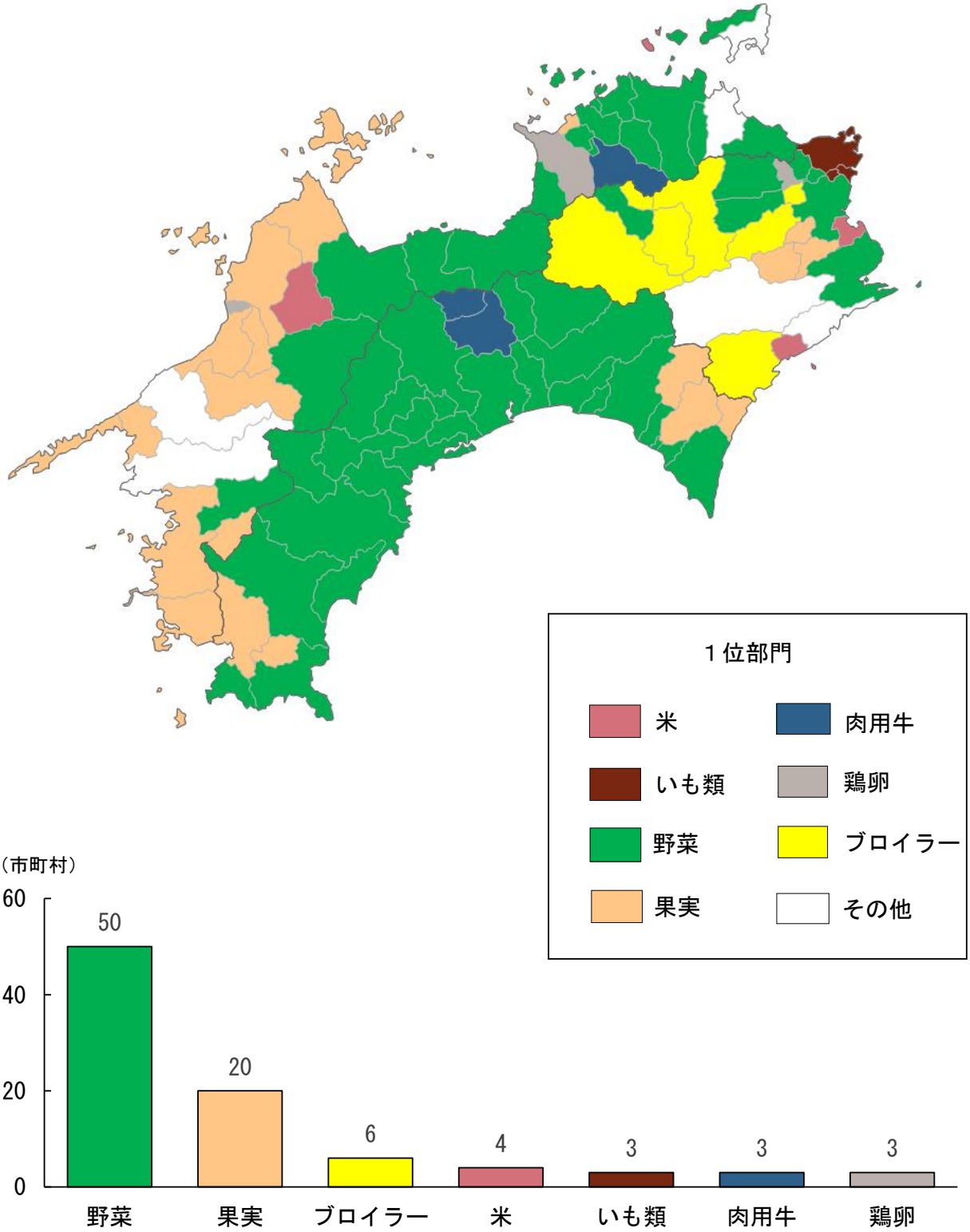




ク　四国（95市町村）

四国の市町村における産出額１位部門をみると、野菜が最も多く50市町村、次いで果実が20市町村、ブロイラーが６市町となっている。

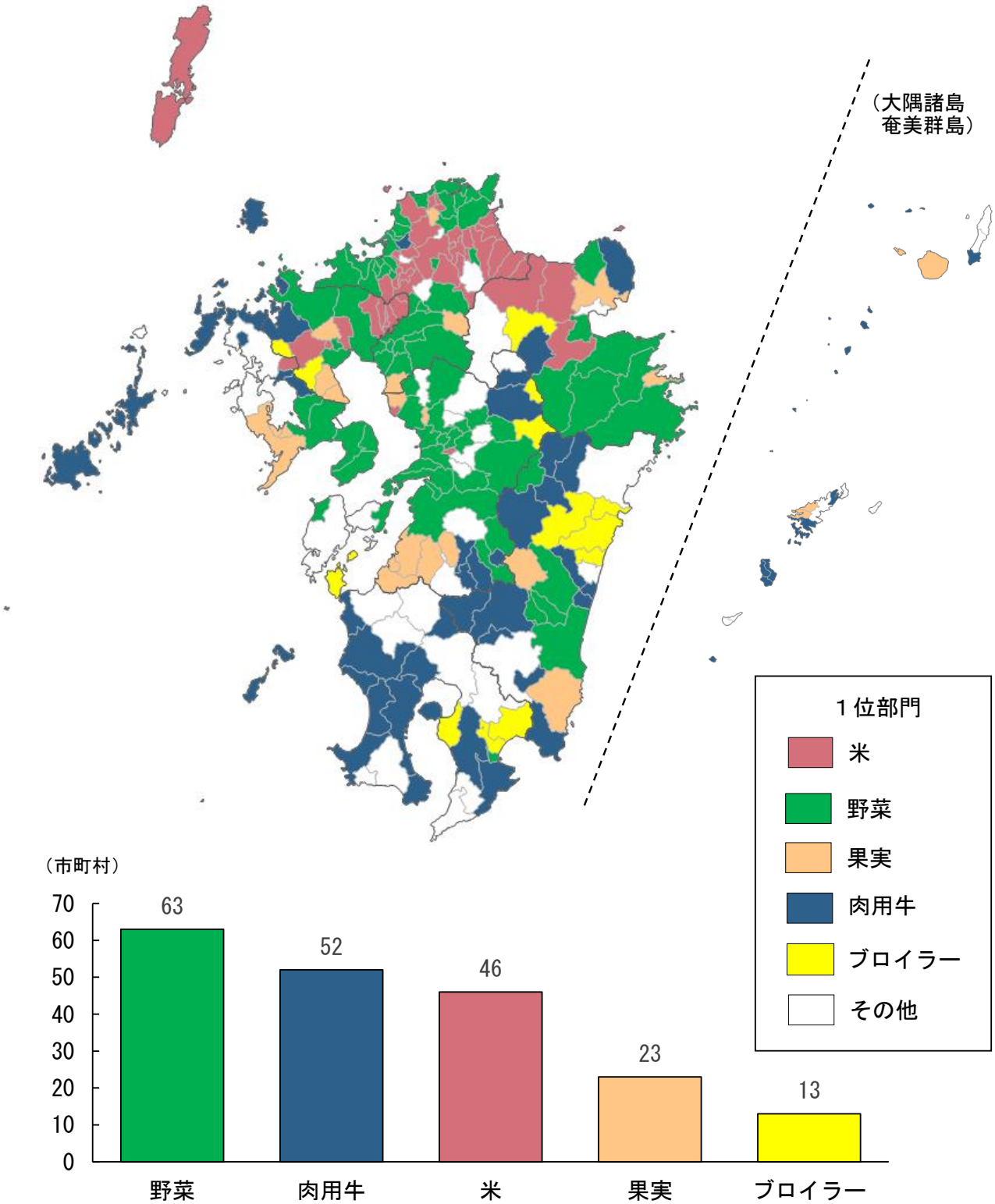
図９　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（四国）



ケ　九州（233市町村）

九州の市町村における産出額１位部門をみると、野菜が最も多く63市町村、次いで肉用牛が52市町村、米が46市町村となっている。

図10　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（九州）



コ　沖縄（41市町村）

沖縄の市町村における産出額１位部門をみると、肉用牛が最も多く10市町村、次いで野菜が７市町村、工芸農作物が６市町村となっている。

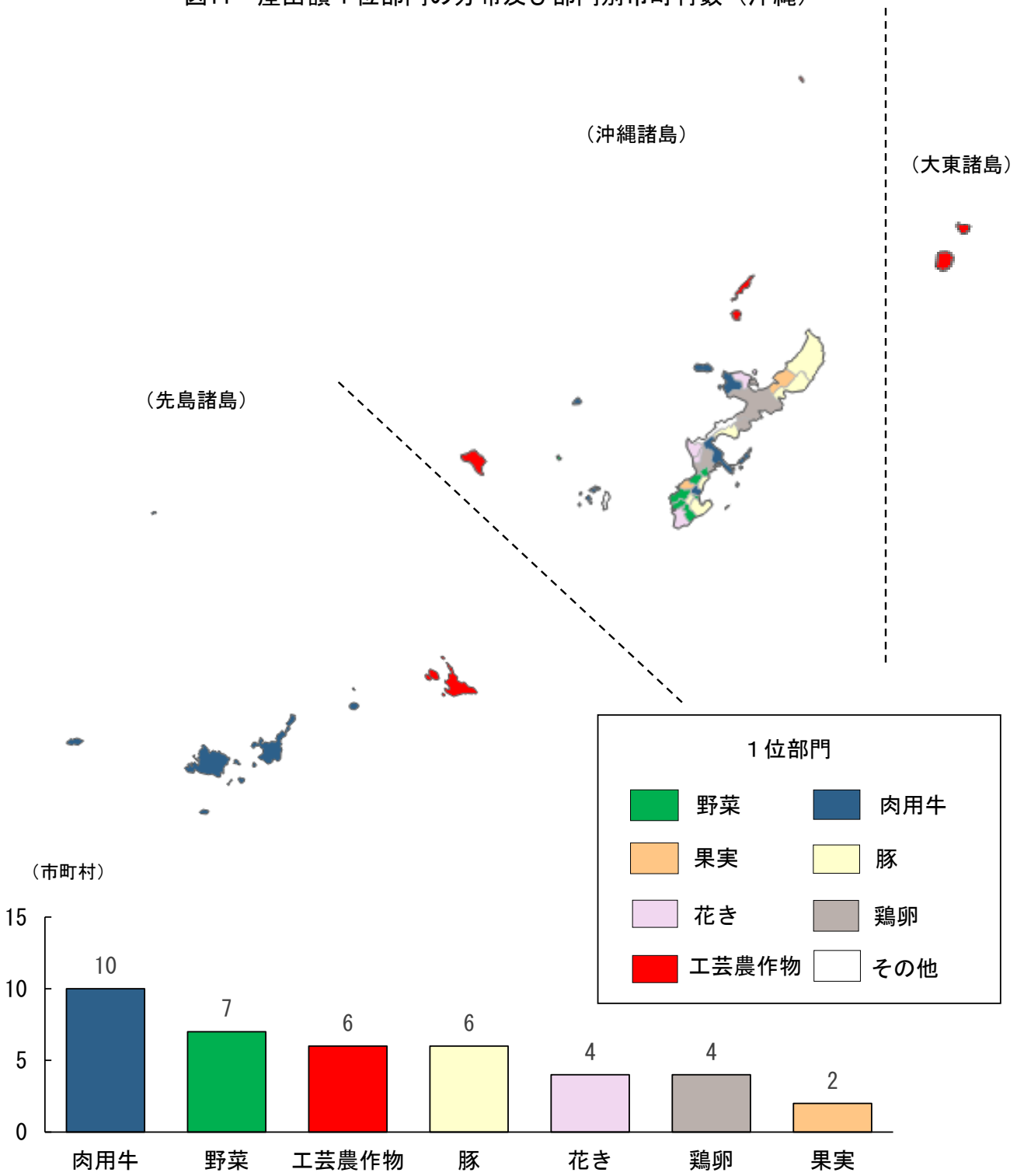



図11　産出額１位部門の分布及び部門別市町村数（沖縄）